

令和7年

11月

佐伯高校

全員主役!

No.19 地域支援員だより

Topics 1 笑顔あふれる親善野球試合を開催!

9月29日(月)、佐伯中学校と佐伯高校の生徒による軟式野球の親善試合がHIROHAI 佐伯総合スポーツ公園にて行われました。今年で2回目となるこの交流試合は、昨年に続き多くの笑顔に包まれた温かい時間となりました。

昨年、佐伯中学生としてこの試合に出場していた現・佐伯高校1年生も応援に駆けつけ、懐かしい仲間たちのプレーに笑顔を見せていました。また、この試合の審判は地域の方々がボランティアとして引き受けてくださり、生徒たちの真剣勝負を温かく見守ってくださいました。今回の試合を通して、生徒たちはスポーツの楽しさだけでなく、仲間とのつながりや地域からの応援を感じ取ってくれたようです。この行事が、佐伯高校と佐伯中学校を結ぶ恒例イベントとして定着していくことを期待しています。



Topics 2 津田小 「この町探検」をサポート

10月15日(水)、津田小学校2年生の生活科の授業で「この町探検」が行われ、佐伯高校生がサポートとして参加しました。この日は、はつかいち市民さいき図書館を訪問。児童たちは先週の授業で事前学習を行い、当日は司書の方々にたくさんの質問を投げかけました。また、先週借りた本を返却する体験を通して、図書館の利用の仕方も学んでいました。佐伯高校生は、児童が質問の答えを一生懸命メモする姿を見守りながら、書けない文字を教えたり、聞き取れなかった部分をフォローしたりと、優しくサポートしていました。

活動を終えた高校生からは、「懐かしかったし、児童のサポートはとても楽しかったです」「次回企画しているイベントに向けて、もっと子どもたちと関われるような内容を考えていきたいです」といった声が聞かれました。今回の学びが、次の地域活動へとつながっていきそうです。



令和7年

11月

佐伯高校

全員主役!

No.19 地域支援員だより



Saeki Quest

女性の身体に合ったトレーニングを学ぶ

女子野球部の3年生が、「女性の身体に合ったトレーニング方法」について理学療法士の方にお話を伺いました。生理周期に合わせた運動メニューの工夫や、効率的で楽しく続けられるトレーニング方法など、具体的な質問を交えながら学びを深めました。

なぜ女性特有の「生理」に着目する必要があるのかを知ることで、現在の「ケガ」だけでなく将来の「からだの作り」にも関わる大切な視点を得ることができました。生徒は、将来は理学療法士を目指しているとのことで、進路につながる一歩となりました。



交流イベント

防災も楽しさも学べる！ピザパーティー

中間考査の最終日の午後、佐伯高校でピザパーティーが行われました。今回のテーマは「つながる」。ペットボトルを使って生地をこね、好きな具材をトッピングしてオリジナルピザを作りました。これまで話したことのない人ともチームを組み、協力しながらのピザづくり。笑顔と会話があふれる楽しい時間となりました。このイベントは、特定非営利活動法人NPOあさほの皆さんの全面協力のもと実現したもので、防災の視点からも学びのある体験になりました。



(カドヤパン・津保美堂・ナガスタ・Lucky)

Saeki Quest

ユニセフ募金活動を津田商店街で実施中

ユニセフについて探究している生徒たちが、地元の津田商店街のみなさまのご協力を得て、ユニセフ募金箱を設置しました。この活動は、「世界の子どものために自分たちにできることは何か」を考える中で生まれたものです。募金箱は右記載の店舗に設置しており、募金の受付は12月上旬まで行っています。集まった募金は、世界の子どもの命と未来を守るユニセフの活動に役立てられます。お近くにお立ち寄りの際は、ぜひ温かいご協力をお願いいたします。



公営塾「道秀」

先輩に学ぶ“自己表現”講座

佐伯・吉和地域の中学3年生を対象とした「自己表現特別講座」を開講し、今回は佐伯中学校の3年生が参加しました。広島県の公立高校入試では「自己表現」検査があり、自分の考えを伝える力が求められます。今回は佐伯高校の生徒を講師に迎え、発表のコツや表現の工夫を、体験を交えて紹介しました。高校生が明るく盛り上げてくれたおかげで、中学生も笑顔で参加し、「いっぱい褒めてもらえて、アドバイスもしてくれた」「とても話しやすい雰囲気楽しかった」「また来たい!」といった声が聞かれました。先輩との交流を通して、表現する楽しさと自信を感じる時間となりました。



【お知らせ】

前号の記事「ホテルマンから学んだ“第一印象の作り方”」の中で、所属先の表記に誤りがありました。

正しくは「ホテルオークラ京都岡崎別邸でマネージャーとしてご活躍中の 佐古さん」です。

訂正してお詫び申し上げます。

佐伯高校魅力化担当 地域支援員 稲田